

キャリア・就職についての相談

渋谷キャンパスのキャリアサポート

●不安や悩み、どんなことでも大歓迎!

私たちキャリアサポート課スタッフは、企業・団体の採用担当者やOB・OGと情報交換をしており、就職に関する情報をたくさん持っています。将来の自分探しのためには私たちからのアドバイスがきっと役に立つはずです。私たちはあなたのサポーターとして応援します。

●事務取り扱い時間について（キャリアサポート課・百周年記念館1階）

資料室開室時間	月曜日～金曜日	10:00～18:00
	土曜日	9:00～17:00
窓口受付時間 ※面談は事前予約制	月曜日～金曜日	10:00～12:50 13:50～18:00
	土曜日	9:00～12:50 13:50～17:00

◆春季、夏季、冬季休暇期間中は、閉室もしくは時間が変更になります。

◆開室時間は行事、ガイダンスにより、変更になる場合があります。大学HPまたはK-SMAPY IIのお知らせで確認してください。

●キャリアアドバイザーと就職アドバイザー、キャリアサポート課スタッフによる相談体制

キャリアサポート課では、キャリアサポート課スタッフの他に、さまざまな部署の職員が相談にのる就職アドバイザーや、企業で人事採用経験を積んだキャリアアドバイザーが相談に応じております。就職活動の悩み全般から履歴書・エントリーシートの添削、模擬面接等の実践的対策まで幅広くアドバイスします。また、内定を獲得した4年生が内定者アドバイザーとして秋頃から卒業までの期間、学生ならではの視点から相談に応じ、アドバイスします。

曜日	キャリアアドバイザー	キャリアサポート課スタッフ	就職アドバイザー	内定者アドバイザー（秋～3月）
月～金曜日	1～2名 ^{※1}	1～2名	9名	1～6名
土曜日	1名	—		—

※時期により増員対応致します。大学行事ほか時期により実施しない場合があります。

●相談の予約について

キャリアアドバイザーによる相談を受けるには予約が必要です。

- ・1日1枠(30分間)、予約を保持できるのは2枠までです。
- ・予約は多重予約と当日キャンセル防止のため、原則として、該当日の2週間前から受付けています。
- ・相談予約方法は下記2パターンあります。

【予約方法①】前日まで：K-SMAPY IIで予約する

【予約方法②】当日：電話（☎03-5466-0151）または窓口で相談予約を依頼する

※相談予約をキャンセルする場合は、相談日の前日までに必ず手続き（K-SMAPY IIもしくは電話）をしてください。

※進路希望登録（K-SMAPY II）> 就職/各種面談 > 進路希望登録）がされていない方、相談やガイダンスを無断で欠席した方は、次回の相談に応じられない場合もあります。

※当日になってやむを得ない事情で欠席する場合は、必ず面談の開始時刻よりも前に、キャリアサポート課に電話をしてください。

- ◆キャリアサポート課スタッフによる相談を希望する場合は、キャリアサポート課窓口で申し出てください。
- ◆内定者アドバイザーによる個別相談は、予約の必要はありません。
- ◆就職アドバイザーによる相談は、ガイダンスで配布する就職アドバイザー名簿を参照して、電話・メールで事前に予約をしてください。

●資料室について

キャリアサポート課では、企業関連、公務員関連などの就活に役立つ書籍や各種問題集、パンフレットなどが閲覧できます。

たまプラーザキャンパスのキャリアサポート

●相談事は、「たまプラーザ事務課」へ

たまプラーザ事務課はキャリアサポートをはじめ、教務や学生生活についても1つの部署で担当しています。就職に関して情報が足りないのでは…と思われるかもしれませんが、そこは「國學院」のチームワーク。キャリアサポート課・教職センターと連携して、みなさんのことを応援します。

●事務取り扱い時間について(たまプラーザ事務課・1号館1階)

窓口受付開室時間 9:00~12:45 13:45~16:40

◆開室時間は行事、ガイダンスにより、変更になる場合があります。

●就職アドバイザー、教職顧問、キャリアサポート担当スタッフによる相談体制

就職アドバイザー：月・水・金曜日

たまプラーザ事務課就職担当者：火・木曜日

教職顧問：火・木・金曜日（於：教員採用試験サポート室）

※相談の予約方法等については、たまプラーザ事務課までお問い合わせください。

※大学行事により、変更になる場合があります。

●資料コーナーについて

場所：1号館1階 たまプラーザ事務課キャリアサポート窓口

利用時間：事務取り扱い時間内

※各種就職関連図書、企業関連、公務員関連、教職関連、保育士関連求人票やパンフレット

●一般企業への就職・公務員になるための支援について

教職支援はもちろんのこと、一般企業への就職や公務員になることを希望する学生へのキャリアサポートも行っており、各種ガイダンス、各種就職支援対策講座を実施しております。

オンラインシステム（全学部共通）

求人閲覧システム「キャリアスUC」（[本学HPトップ](#) → [在学生](#) → [就職支援](#) → [支援内容](#) → [就職支援オンライン・リンク集](#) → [就職情報サイトへのリンク集](#)）

株式会社ディスコが提供する、企業・大学間の求人送受信プラットフォームです。企業が本学向けに配信する求人情報をタイムリーに検索することが可能です。郵送で届いた求人票や、来課求人（企業人事担当者が直接キャリアサポート課に求人票をお持ちになったもの）についても「キャリアスUC」で公開しています。



K-SMAPYⅡ 就職メニュー

「K-SMAPYⅡ」の就職メニューは、OB・OGや企業情報の検索、希望進路に応じたガイダンスや説明会の情報、参加登録、個人面談の予約など、就職活動に役立つ情報を「いつでも・どこからでも」簡単に入手でき、主体的に就職活動ができる双方向システムとして活用されています。

02

K-SMAPYⅡにログインし、「就職/各種面談」タブから就職活動に関する各種ページに入ることができます。ここではOB・OGの検索や面談予約、学内で行われるガイダンス・説明会などの行事に参加登録などを行うことができます。下記を参考に活用していきましょう。

- ① 企業情報や卒業生の情報が参照できます。
- ② 進路希望登録に応じて、キャリアサポート課からのお知らせをタイムリーに受け取る事が可能です。
- ③ 内定状況、進路決定報告等が行えます。
- ④ 学内行事の参加登録ができます。
- ⑤ 求人閲覧システム「キャリタスUC」を利用できます。
- ⑥ 個人面談の予約ができます。積極的に個人面談を受けましょう！

「就活なんてまだ早い」と考えていると何もしないまま、あっという間に時間だけが過ぎてしまいます。1年生のうちからK-SMAPYⅡ就職メニューを使いこなし、自身の将来を考えるきっかけとして活用してください。

國學院大學就活準備アプリ「K-就活」

「K-就活」アプリとは、國學院大學生専用の就職活動支援のためのアプリです。

全学年でインストールが可能となっており、就職活動に関する情報・おすすめイベント等をどこでもリアルタイムで確認ができます。またアプリ利用者のみにお知らせされる情報もあります。

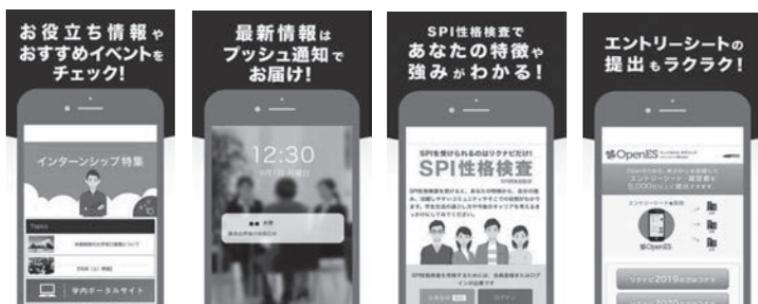


國學院大學就活準備
アプリ
KOKUGAKUIN University

開く



iPhoneの方は「App Store」より、Androidの方は「Google Playストア」よりダウンロードが可能です。「國學院」と検索し、「K-就活」をダウンロードできます。



プッシュ通知で確認できること

- ①キャリアサポート課からのお知らせ
- ②学内外で開催のセミナー・イベント情報
- ③國學院大學オススメ企業情報
- ④その他アプリ利用者のみが発信される情報 等

教員になるためには

本学は教員養成の伝統と実績をふまえ、教員免許状の取得及び教員採用試験対策をはじめ、公立・私立学校を問わず教員として就職するための支援を行っています。多くの優れた教員を輩出するため、教員としての資質・能力向上に資することを目的に、支援態勢を整えています。

担当窓口・開室(受付)時間・教員就職支援事業の概要

渋谷キャンパス：教職センター（渋谷キャンパス百周年記念館1階）
月～金曜日（10：00～18：00）土曜日（9：00～17：00）
たまプラーザキャンパス：たまプラーザ事務課（たまプラーザキャンパス1号館1階）
月～土曜日（9：00～12：45 13：45～16：40）

*閉室日：日曜・祝日（授業日を除く）、大学休業日

*長期休暇期間中の開室時間帯は、変更される場合があります。

教員就職支援事業の概要

教員志望の学生に対して、教員免許状取得支援と教員就職に関する支援を行っています。

1. 教職課程におけるカリキュラム（教育実習・介護等体験を含む）に関すること
2. 教職履修カルテに関すること
3. 教員免許状の一括申請に関すること
4. 教員就職支援（教員採用試験対策企画・求人紹介等）に関すること
5. スクールボランティア等に関すること

教員免許状の取得に関する支援

教員免許状取得支援は以下のとおりです。なお、教職課程を履修するには、授業料の他に教職課程費の納入が必要です。

- ・教職課程履修に関する説明会
- ・介護等体験事前ガイダンス、実施のサポート、事後レポートの回収
- ・教育実習事前ガイダンス、実施のサポート、事後のサポート
- ・教員免許状一括申請ガイダンス

教員への就職に関する支援

教員になるためには、教員免許状を取得し、採用試験に合格しなければなりません。

教員採用試験は教員としての資質・能力が問われる厳しい試験です。教職センター及びたまプラーザ事務課では、採用試験に合格するための支援を行っています。また、教員として生涯活躍するために必要な学習、心構え等をアドバイスしています。

- ・教員採用試験対策に関するガイダンス、講習会、模擬試験の実施
- ・学内教員採用説明会の開催
- ・教員求人の紹介
- ・スクールボランティアに関するガイダンス・資料情報提供・参加のサポート

各情報の告知は、K-SMAPY II、本学ホームページまたは掲示板（渋谷キャンパス実施行事：教職センター前・フロアー内・3号館3階、たまプラーザキャンパス実施行事：たまプラーザ事務課内）でお知らせします（P.61「教員就職支援年間スケジュール（予定）」を参照）。

個別指導対応

教職センター・たまプラーザ事務課では、スタッフのほかに、教育現場で活躍されたエキスパートを教職顧問として迎えています。教職センターでの相談希望者は、窓口に申し出てください。たまプラーザ事務課での相談希望者は、教員採用試験サポート室（1号館1階）に教職顧問が在室していますので、気軽にお立ち寄りください。

各種資料の閲覧

教職センター・たまプラーザ事務課教員採用試験サポート室には、教員就職に関する以下のような資料があります。学生の皆さんは手に取ってご覧いただけます。

- ・小学校・中学校・高等学校の教科書、学習指導要領等
- ・『教職課程』や『教員養成セミナー』などの教員採用試験に関する雑誌及び過去問題集
- ・各都道府県等自治体の教員採用試験要項等
- ・各種教育関係新聞等
- ・保育所・幼稚園の採用試験に関する要項等（たまプラーザ事務課のみ）

大学からのアドバイス

スクールボランティア

どうして教員を目指すのか、どういう教員を目指すのか、1・2年生の時から自分の志望動機を固めましょう。

また、教員を目指す人にとって、学校に身をおいて子どもたちと触れ合い、教員の仕事に接することは、実践力を身につける大きなチャンスです。スクールボランティアに積極的に参加し、児童・生徒、学校を理解し、職業観を形成していくとよいでしょう。

教育実践総合センター（たまプラーザキャンパス）

人間開発学部には、学内外の関係諸機関との連携のもとに、「教師教育」の質的向上と、地域社会の教育の発展に寄与することを目的とした、「教育実践総合センター」が設置されています。このセンターは、教育実習及び教育インターンシップなどの教育科目における支援センターです。また、教育実践及び教育臨床に関する理論的・実践的研究や指導も行い、地域の教育実践の向上への貢献をめざす、人間開発学部の主要な窓口のひとつとなっています。

教員就職支援年間スケジュール（予定）

開催月	渋谷キャンパス		たまプラーザキャンパス	
	対象学年	ガイダンス・講座名	対象学年	ガイダンス・講座名
4月	3年生	教員就職ガイダンス①（年間計画について）	全学年	論文作文対策講座（通年）
	4年生	教員就職ガイダンス⑦（教員採用試験対策）	2・3年生	教育インターンシップ事前指導会
	4年生	教職直前集中講習会 （4月中旬～5月上旬の休校日）	2・3年生	（前期）教員採用試験対策講座（4月～7月）
			2・3年生	（前期）幼稚園教諭・保育士採用試験対策講座（4月～7月）
	全学年	教育委員会による学内教員採用試験説明会	2・3・4年生	教員採用試験対策指導会・ガイダンス
	全学年	スクールボランティア説明会	3・4年生	教育委員会による学内教員採用選考試験説明会
	3・4年生	私立学校教員就職ガイダンス	3・4年生	幼稚園教諭・保育士就職ガイダンス①
	2年生	前期教員就職ガイダンス	4年生	教員採用試験出願書類対策講座
	全学年	院友教員講演会	4年生	幼稚園教諭・保育士採用試験対策講座（4月下旬～6月下旬）
4年生	前期教員求人登録説明会・面接会	4年生	教員採用試験対策直前対策講座（4月下旬～6月下旬）	
5月	2・3年生	教育小論文講習会（前期：5月～7月）	2・3・4年生	公立幼稚園教諭・保育士採用試験対策模擬試験
	4年生	教育小論文継続指導会（5月）	3・4年生	教員採用試験対策模擬試験
	3年生	教職総合セミナー（毎週水曜～12月まで）	4年生	教員採用試験対策指導会・ガイダンス（健康体育学科）
	全学年	5月教員採用学内模擬試験		
6月	3年生	教員就職ガイダンス②（夏期対策）	4年生	教員採用試験対策指導会・ガイダンス初等教育学科
	4年生	教員採用試験1次対策指導会（6月下旬～7月上旬）	4年生	教員採用試験2次試験対策講座（6月中旬～8月上旬）
7月	3年生	教員就職ガイダンス③（過去問分析）	3・4年生	幼稚園教諭・保育士就職ガイダンス②
	4年生	教員採用試験2次対策指導会（7月下旬～8月中旬）	4年生	公立幼稚園教諭・保育士採用試験直前対策講座
8月	3年生	教職夏期集中講習会（8月下旬～9月中旬）	2・3年生	教員採用試験対策夏期集中講座（小学校）
			2・3年生	教員採用試験対策夏期集中講座（保健体育）
			4年生	教員採用試験対策体育実技講座
9月	3年生	教員就職ガイダンス④（秋期対策）	3・4年生	幼稚園教諭・保育士就職ガイダンス③
	2年生	後期教員就職ガイダンス		
	4年生	教員採用試験2次対策指導会補講（私学受験対策会）		
10月	2・3年生	教育小論文講習会（後期：10月～12月）	2・3年生	（後期）教員採用試験対策講座（10月～1月）
	3年生	教育小論文継続指導会（10月～11月）	2・3年生	（後期）幼稚園教諭・保育士採用試験対策講座（10月～1月）
	3年生	教職専門教科セミナー（毎週土曜～12月まで）	4年生	臨時的任用教員採用ガイダンス
	全学年	教員就職ガイダンス⑤（採用試験最新動向分析）		
	4年生	後期教員求人登録説明会・面接会		
	全学年	教員採用試験合格者報告・相談会		
11月	全学年	11月教員採用学内模擬試験	3年生	教員採用試験対策指導会・ガイダンス
	全学年	教育委員会による学内教員採用試験説明会（11月～12月）	2・3・4年生	公立幼稚園教諭・保育士試験対策模擬試験
12月			2・3・4年生	教員採用試験対策模擬試験
	3年生	志望県別学習相談会	全学年	教育委員会による学内教員採用選考試験説明会
	3・4年生	教職教養冬期集中講習会（12月下旬）		

開催月	渋谷キャンパス		たまプラーザキャンパス	
	対象学年	ガイダンス・講座名	対象学年	ガイダンス・講座名
1月	3・4年生	教員就職ガイダンス⑥（春期対策）	3・4年生	教員採用試験合格発表会（保育所、幼稚園、小学校、保健体育、特別支援学校）
				3・4年生
2月	3・4年生	教職春期集中講習会（2月上旬～下旬）	2・3年生	公立幼稚園教諭・保育士採用試験一般教養対策講座
	3・4年生	教育小論文継続指導会（2月～3月）	3・4年生	教員採用試験対策春期集中講座（2月中旬～3月上旬）
	全学年	2月教員採用学内模擬試験		
3月	3・4年生	教職合宿講習会「教職合宿」（2泊3日）	3・4年生	教員採用試験対策模擬試験
	3・4年生	教育小論文継続指導会（3月）		

一般企業へ就職するには

1. 一般企業への就職について

「3月エントリー、6月採用選考（面接試験等）開始」といういわゆる“就活ルール”は、政府主導で2022年卒業生以降の継続が決まったものの、これに実質的な拘束力はなく、選考スケジュールの前倒し傾向は今後さらに顕著になるものと予想されており、就活生の皆さんは注意が必要です。

特に近年の傾向として、3年次の夏から冬にかけて行われるインターンシップから学生の困り込みが始まり、早期選考を行う企業が増加しています。そのため、就職活動を成功するポイントは「いかに早期から活動を開始するか」になります。

キャリアサポート課では企業の人事担当者と密に情報交換を行い、最新の選考情報を収集しています。最新の選考スケジュールに基づき、早期から準備できる企画を用意しておりますので、キャリアサポート課の支援を活用するようにしてください。

2. UIターン（地方）就職について

UIターン（地方）就職をする場合は注意が必要です。企業数が首都圏より少ないため、求人募集には多くの学生が集中し、競争が激しくなっています。そこで、早くから地元企業の研究を進める必要があります。大学休暇中に帰省した際には、企業や新卒ハローワークを積極的に訪問すると同時に、地元の新聞社主催の合同説明会などで情報収集に努めることがUIターン就職への近道です。また、道府県庁の多くは近年UIターン（地方）就職のサポートに注力しており、在京の事務所に専門部署や関連部署を設けたりしていますので活用をお勧めします。

公務員になるためには

1、公務員とは

公務員は、経済・外交・福祉などのさまざまな分野において国家行政の運営に関わる「国家公務員」と、地方公共団体でそれぞれの地域住民のために働く「地方公務員」に分けられます。公共施設の計画、福祉サービスの企画や改善など直接人々の生活に関わる業務であり、民間企業では味わえないやりがいや、大きな喜びを感じることができる仕事です。

近年では試験の難易度がますます高まっています。低学年から着実に学習を進めることが大切です。

2、公務員試験について

公務員になるには、各機関が実施する公務員採用試験に合格する必要があります。公務員の種類により試験内容(試験科目、形式)は異なりますが、大きく以下のように分類されます。

第一次試験…教養試験(一般知能、社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等)

専門試験(法律系科目、政治系科目、経済系科目など)

第二次試験…論文試験(時事問題を含んだ教養論文と、法律・経済等の専門論文)

面接試験(受験者の人物的な側面を評価します。個別面接、集団面接、集団討論等さまざまな形式があります。また、複数回面接が行われる場合もあります)

*なお、試験区分により、適性検査、身体検査、体力検査等が課される場合もあります。

3、試験対策について

公務員試験に合格するには、まずは筆記試験対策が第一です。とにかく出題科目数が多く、一朝一夕の学習では、合格は不可能と言ってよいでしょう。そのためには1・2年生から受験する試験の傾向を調べ、しっかりと計画を立て、学習をスタートすることが必要です。

また、近年は「人物重視」の傾向が高まっています。そのため、単に受験勉強に注力するだけでは足りず、部活動、ボランティア、アルバイト、留学など学生生活を充実させ、面接で語れるような体験を積み重ねることが求められています。

本学には、専門学校と提携した公務員・法律職資格対策講座があり、費用も安価に設定されています。

4、キャリアサポート課・たまプラーザ事務課による支援

キャリアサポート課・たまプラーザ事務課では、公務員を志望する人のために、以下の支援を行っています。

- 官公庁等採用説明会
- 公務員ガイダンス
- 面接対策講座(模擬面接指導)
- 国家公務員採用総合職試験支援奨学金制度(選抜試験有)
- 個別面談

神職になるためには

〔担当：神道研修事務課〕

本学の前身である皇典講究所は、神官神職の養成及び任用について内務省より委託を受けていました。今日の國學院大學もまた脈々として神職養成の使命を有し、神社界に重要な地位を占めています。この神職養成の目的達成のため、本学では神道研修事務課（若木タワー 3階）がその業務を担当しています。

1. 神職とは

一般的には「神主（かんぬし）さん」や「禰宜（ねぎ）さん」とも呼ばれていますが、神社に奉仕し、神事を行う人のことをいいます。神職の最大の任務は、祭祀（神様をお祭りすること）を厳修する（正しく厳かに行う）ことです。

2. 神職資格について

神社本庁に包括される神社の神職となるためには、定められた「階位（神職資格）」の取得が必要です。階位には、上位より浄階（じょうかい）、明階（めいかい）、正階（せいかい）、権正階（ごんせい）、直階（ちよっかい）があります。

3. 神職課程について

神道文化学部または他学部在学中に「神職課程」を履修して※単位を修得（検定合格）し、かつ所定の※神社実習を修了した後、所定の手続きをふんだ者は、卒業と同時に神社本庁から「正階（明階検定合格）」が授与されます。さらに卒業と同時に「明階（明階検定合格）」が授与される「明階総合課程」（但し、神道文化学部4年生のみ対象）もあります。

※科目履修は教務課が、神社実習は神道研修事務課が担当しています。

4. 神社界への就職（奉職）について

本学では、卒業時に神職資格を取得した者のうち、毎年約70%が神社界に進んでいます。毎年全国の著名神社から求人申込みがあり、特に本学出身の方が奉仕している神社からは、是非後輩を受け入れたいとの強い要望が寄せられています。神社からの求人に応じ切れていないのが現状です。信仰心があり、世の為人の為に奉仕したいという強い意志を持っている人に是非お勧めします。

神社関係への助勤について

助勤は、将来神職として神社に奉職を希望する神職課程履修者にとって、神明奉仕の貴重な実践の場であると同時に、神社界とのつながりを大きくすることができる場です。ぜひとも積極的に参加されることをお勧めします。ただし、神社奉仕に不相応な服装、態度の者は、紹介をお断りしています。

助勤には次のようなものがあります。

- ① 祭典等の祭儀補助員（神職課程履修者に限る）
- ② 年末年始等繁忙時の社頭奉仕
- ③ 神輿渡御（みこしとぎょ）などの行列諸役奉仕
- ④ 神社関係施設（売店や御苑）での奉仕
- ⑤ 教化活動のボランティア

※担当は神道研修事務課（若木タワー3階）です。

※神職課程履修者以外の学生に斡旋できる助勤もあります。

資格試験対策・スキルアップ講座

〔担当：キャリアサポート課〕

本学では、学生みずからが目指すキャリアに近づくために、公務員試験や各種資格取得に向けた対策講座を学内で実施したり、学外の講座を紹介しています。学部教育で学びつめていることを自分の将来につなげるために資格として“かたち”にする、新たな自分の可能性を探るために資格を目指す、来たるべき就職活動に備えて今の自分を試すために検定にトライする等、動機は様々ですが、みずから目標を設定しチャレンジしている学生が毎年多くいます。

学内資格講座では、大学と資格予備校が提携し、6・7限を中心に学内で資格講座を実施しています。

また、大学が紹介する資格試験対策・スキルアップ講座は、割引き価格で受講できます。今年度も、価値ある資格取得を支援する態勢を整えておりますので、是非、対策講座を受講しましょう。説明会につきましてはK-SMAPYⅡからご連絡します。

学内資格講座

講座名	実施時期（予定）
宅地建物取引士講座	4月～10月
日商簿記検定3級・2級講座	4月～11月
簿記+会計士入門講座	4月～12月
行政書士講座	12月～翌11月

スキルアップ講座（学外実施講座）

種類	講座名	実施時期（予定）	資格予備校
公務員試験対策	国家総合職（法律・経済）合格コース【3年生】	4月～公務員試験受験まで	大原
	国家総合職（法律・経済）合格コース ※ Web 通信【3年生】	4月～公務員試験受験まで	
	国家総合職（法律・経済）2年合格コース【2年生】	4月～公務員試験受験まで	
	公務員合格コース【3年生】	4月～公務員試験受験まで	
	教養型市役所合格コース【3年生】	4月～公務員試験受験まで	
	公務員2年合格コース【2年生】	4月～公務員試験受験まで	
	警察官・消防官合格コース【3年生】	4月～公務員試験受験まで	TAC
	2年総合本科生【2年生】	4月～公務員試験受験まで	
	総合本科生【3年生】	4月～公務員試験受験まで	
	主要科日本本科生【3年生】	4月～公務員試験受験まで	
資格試験対策	公認会計士 2年初学者コース	4月～公認会計士試験受験まで	大原
	ファイナンシャルプランナー 3級合格コース	4月～9月	
	ファイナンシャルプランナー 3級から学ぶ2級（AFP）合格コース	4月～9月	
	FP（ファイナンシャルプランナー）3級本科生	6月～9月	TAC
	証券外務員 二種・一種外務員バッククラス	5月～6月	
	税理士講座 基礎マスター + 上級コース	9月～翌7月	
マイクロソフト オフィス スペシャリスト（MOS）対策講座	随時		

※上記以外の資格講座も開講しております。詳細はキャリアサポート課資格試験対策・スキルアップ講座担当までお問い合わせください。
※開講時期は最も早い時期のものを記載しております。

※最少開講人数が設定されている講座は、申し込み人数によっては開講しない場合があります。

学内実施の検定

検定名	実施時期
法学検定試験ベーシック（基礎）・スタンダード（中級）	日時未定

資格を取得することは客観的な実力の証明になるだけでなく、取り組んだプロセス自体が自発的的努力と継続力として高く評価されます。みずから見つけた目標に向かって、どのように取組んだか、目標を達成するためにどんな努力をしたかは、学生生活において人間性を高める貴重な体験となるはずです。

講座・検定を受けるにはどうすればよいのでしょうか？

① スキルアップ講座・検定ガイダンスに参加！（渋谷キャンパス・たまプラーザキャンパス）
K-SMAPYⅡからの情報や募集要項、キャリアサポート課窓口で講座内容を確認してください。



② 講座募集要項を受取る
ガイダンス会場、キャリアサポート課窓口（渋谷キャンパス）で手に入れてください。

③ 受講料の納入
申込む講座が決まったら、
受講料を指定口座に払い込んでください。



④ 申請書を提出（資格予備校・渋谷キャンパス・たまプラーザキャンパス）
講座・検定ごとに指定された申請書を提出してください。

『スキルアップ講座・検定』ガイダンスと相談について

ガイダンスでは、提携している専門学校担当者より、各種資格試験や公務員試験の内容と講座を利用したの効果的な勉強方法について説明し、個別の相談を行います。大学ホームページ「スキルアップ講座・検定」やK-SMAPYⅡのお知らせ画面、大学メールアドレスへの案内配信等により、ガイダンス日程や各種検定日程を確認してください。「スキルアップ講座・検定」に関する質問・相談がある場合は、積極的にガイダンスに参加してください。

渋谷キャンパスキャリアサポート課窓口では、スキルアップ講座・検定の相談・質問等を、随時、受け付けております。たまプラーザキャンパスの方はキャリアサポート課への電話やメールによる相談も行ってあります。疑問、不明な点はご遠慮なくお問い合わせください。

ホーム>在学生>就職支援>スキルアップ講座・検定

国際交流・留学について

留学に出よう

在学中に留学を考えている学生は、以下を参考に計画をたててください。留学はあなたの人生を左右するものです。自分で納得のいく留学を見つけましょう。

A 留学に出ることを考える

1. 留学の目的、目標を考える

留学の目的には以下のようなものが考えられます。自分の目的、目標を明確にすることが計画の第一歩となります。

- 外国語運用能力を向上させる。(例：現状 TOEIC550 点を 750 点にまで向上させる。)
 - 現地の大学で現地の学生と同じ授業を履修し、専門能力を向上させる。(例：米国の大学でマーケティングの授業を英語で履修する。)
 - 修士等の学位を取得する。(例：「修士(教育学)」を取得する。)
- また、「留学」とは異なりますが、以下を目的に渡航をする学生もいます。
- インターンシップに参加する。
 - 様々な国際体験を積む。

2. 留学の手段を考える

どの留学プログラムにもメリットとデメリットがあります。また、メリットとデメリットの捉え方も人によって異なります。どれが最も適した手段であるかは、ひとりひとりの状況と留学目的により異なります。

a. 大学のプログラムに参加する

國學院大學で運営するプログラムです。単位認定が可能である等のメリットがある反面、留学先の地域、学校等、選択の幅は限られます。主なプログラムは下記のとおりです。(最新の情報は国際交流課で確認してください。)

①短期留学に参加する

夏休み・春休みに行われる 1 カ月間の留学プログラムです。語学力の向上と文化体験が目的です。また、短期留学において優れた学修成果を修めた学生には短期留学グローバル・チャレンジ奨学金が支給されます。(P.82 参照)

②セメスター留学に参加する

主に 9 月から 4 ～ 6 カ月間行われる 1 学期間のプログラムです。中級の英語・中国語を上級に伸ばすことが目的です。TOEIC、HSK のスコア等で参加資格が決まります。参加に際しては大学から助成金の支給があり、また、セメスター留学において顕著な成績を修めた学生には学習奨励金の支給制度があります。(P.82 参照)

③協定留学に参加する

主に、海外協定大学の正課授業を現地の学生と共に履修するプログラムです。参加資格、選考試験があります。参加に際しては協定留学奨学金の支給があり、また 2 学期間の協定留学に参加する学部学生の中で特に優秀と認められた学生には協定留学「標」奨学金の支給があります。(P.82 参照)

b. 半期もしくは 1 年間休学して留学に参加する

1 年間で 28 週以上(半期の場合は 14 週以上)の留学に参加する目的で休学する場合には、國學院大學の授業料等減免の適用対象となる可能性があります。自分で留学手続きを進める必要があり、単位認定ありませんが、選択の幅が大きく広がるというメリットがあります。なお、留学以外の各種活動(インターンシップを含む)のための渡航は授業料等減免の対象となりません。計画中の海外渡航が減免の対象となるかどうかは留学前に学生生活課で確認してください。

c. 長期休暇を利用して自分で手配し留学に参加する

自分で留学手続きを取る必要があり、単位認定ありませんが、選択の幅が大きく広がるというメリットがあります。

B 日本を留守にすることを考える

留学中は、日本を留守にすることになります。通常の留学、特に数カ月以上の長期留学では、「留学に行くこと」よりも「日本を留守にすること」のほうが難しいのが一般的です。以下を考えてください。

- 留学は國學院大學の卒業時期に影響しますか？ 卒業のための単位取得に影響が出ますか？
- 留守の間、日本の住居をどのように維持しますか？
- 留学が家族、サークル、アルバイト先等、自分を支えてくれている人々へどのような影響を与えますか？

以上を自分で考えたうえで留学計画を具体化しきれない場合は、国際交流課で「留学相談」を受けてください。留学相談は Web ページで予約できます。(Web ページ、QR コードは次頁参照)

C 早く考え始める

留学の準備は遅くとも以下のように始めてください。留学先によっては、更に長い準備期間が必要になる場合もあります。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1カ月間の留学：4カ月前 | 1学期間の留学：8カ月前 |
| 1年間の留学：1年前 | 学位留学：2年前 |

キャンパスで国際交流をしよう

A キャンパスでの国際交流イベント

キャンパスにはさまざまな国際交流の機会があります。国際交流イベントは、「交流」をその主な目的とし、留学生を含むすべての國學院大學学生、交換留学生の参加を歓迎しています。興味のある方は、まずは「K-STEP アシスタント」にご登録ください。

主な国際交流イベント：

- International Coffee Hour ……留学生と自由にお喋りできる場として、学期中は渋谷キャンパスで定期開催しています。(令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施)
- 日本の文化理解・フィールドトリップ…留学生と共に「日本を学ぶ」ことをその主な目的とし、歌舞伎鑑賞会や博物館見学等、さまざまなイベントを開催しています。要事前予約。

B K-STEP アシスタント

國學院大學に世界中から集まる留学生と一緒に、1) 国際交流促進に貢献する、2) 共に日本文化について学ぶ、3) 留学生の日本での生活をサポートする、それが K-STEP アシスタントです。応募資格は、『國學院大學の学生であること』のみです。

主な活動内容：

- K-STEP 交換留学生をはじめとする留学生とのさまざまなイベントへの参加
- 留学生への各種サポート

留学生の出身地域例：

米国、カナダ、スペイン、イタリア、イギリス、中国、韓国、台湾、マレーシア、ベトナム

登録方法等は、国際交流 WEB ページで確認してください。(ホーム>在学生>海外留学支援>キャンパス内国際交流 WEB ページ> K-STEP アシスタント・日本語パートナー)



さらに知りたい方へ（国際交流ガイドブック、留学相談）

国際交流課では「留学」「国際交流」「グローバル・チャレンジ・プログラム」について紹介した**国際交流ガイドブック**を配布中です。

また、**留学相談**（留学等に関する個人面談）を随時受け付けています。希望者は Web ページから予約してください。

ホーム>在学生>海外留学支援>留学相談

その他、ご不明な点は国際交流課に連絡してください。

国際交流課（授業日の月～土 9:00～12:50 13:50～17:00）

渋谷キャンパス総合学修館（6号館）1階

電話：03-5778-7061 Email：kokusai@kokugakuin.ac.jp



グローバル人材を目指そう

A グローバル人材基礎力

世界を舞台に、また、国際化していく日本社会で活躍するグローバル人材。その基礎力は下記の①～④の4つの要素で構成されると考えます。

①日本の社会・文化に対する理解

自らが学生生活を送っている日本の社会・文化に対する理解を深めます。

②語学力・コミュニケーション力

外国語を理解し使う力、自らを伝え、他者を理解する力を鍛えます。

③多文化共生力と主体的アイデンティティ

留学等を通じ、文化的背景が異なる人々と「うまくやる力」を育て、その経験を通じて自らのアイデンティティを育てます。

④社会人基礎力

将来、社会で活躍するための基礎的な力を高めます。海外インターンシップ等の海外での活動だけでなく、学部・学科の専門科目、基礎演習、ゼミ等を通じて高められることができます。

B グローバル・チャレンジ・プログラム

皆さんがグローバル人材基礎力を獲得していくための道標として、本学ではグローバル・チャレンジ・プログラムを準備しています。これは、グローバル人材を目指すために在学中に挑戦すべき活動の提案です。

プログラムの内容、修了要件は学年により異なります。プログラムへの参加方法、プログラムの詳細は国際交流課 Web ページ等で確認してください。

ホーム>在学生>海外留学支援>プログラム一覧>グローバル・チャレンジ・プログラム



※令和3年4月1日以降、グローバル・チャレンジ・プログラムへの新規登録は原則として中止する予定です。但し、グローバル・チャレンジ奨学金に応募する学生の登録は、例外的に認められます。

既にグローバル・チャレンジ・プログラムに登録している学生については、卒業年度までプログラム修了の対象となるため、引き続きプログラム修了に努めてください。